



5月 給食だより

令和4年 5月 2日
甲南立正保育園

さわやかな風が吹き、新緑が美しい季節になりました。天気の良い日にはお散歩に出かけたり、園庭でちょこちょこ動くダンゴムシを見つけては大採集が始まったり……毎日子ども達の元気な姿が見られます。お腹を空かせた子ども達は、給食室から漂う香りに「いい匂いがする〜」「今日は何だろう？」と給食を楽しみにしてくれています。旬の食材、色々な味や料理で子ども達に心と体の栄養をたくさん届けたいと思います♪

食育で育てたい5つの子ども像

保育園における食育は、健康な生活の基本としての「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培うことを目標とし、子どもが生活と遊びの中で、意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しみ、食事の大切さを楽しみ合う子どもに成長していくことを心がけて行います。

今年度も、幼児クラスを対象に月1回、給食前に食育の話をしていきたいと考えています。

《お腹がすくリズムのもてる子ども》

夜はしっかり眠り、日中によく体を動かすことで、おなかのすくリズムは作られます。

《食べたいもの、好きなものが増える子ども》

食に関する知識や興味が育てば、食べたい物をイメージし、口にする機会が増えます。

《食事作り、準備に関わる子ども》

調理活動や、伝統行事に親しむ活動の他、野菜を作ったり、その野菜を収穫したりする体験をすると、食べ物への興味が高まります。

《一緒に食べたい人がいる子ども》

保育者や友だちと一緒に同じものを食べる時間を楽しむうちに、食べることを楽しく、好きな時間と感ずるようになる。

《食べ物を話題にする子ども》

日頃から、「ご飯の匂いがするね!」「これはどんな味かな?」と調理や食べ物への興味を誘う言葉かけを心がけることで、子どもの中で食べ物への関心が育ちます。



給食の様子



午前中たくさん体を動かした子ども達は、お腹ペコペコです。「今日の給食は何かな〜?」「何かいい匂いがしてきたよ〜♪」と給食の時間を待ちわびている様子。みんなの大好きなカレーや肉料理はもちろん、苦手な野菜や魚料理も残さず食べています。給食を通して色々なものが食べられるようになると嬉しいです😊



もも組



すみれ組



れんげ組



さくら組



ゆり組

